

10代の次世代研究者を応援！「マリンチャレンジプログラム」で海洋プランクトンマップを作る | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホーム キーワード検索 知ベポ組 ー らン一情 ム せ ト ト 報

レポート 2025.01.29

10代の次世代研究者を応援！「マリンチャレンジプログラム」で海洋プランクトンマップを作る

三河湾

海と日本プロジェクト

海と日本プロジェクト愛知

海と日本愛知



海水を採取しているのは、岡崎東高校の1年生、ウィジー大優さん。いま彼が挑戦しているのは、海の未来を研究する「マリンチャレンジプログラム」です。マリンチャレンジプログラムは、海・水環境に関連するあらゆる研究に挑戦する10代の次世代研究者を応援するもの。日本財団などが研究資金の助成や、サポートを行っています。

アーカイブ



三河湾や伊勢湾などに囲まれた愛知県。海と野山と都市のバランスよい構成が特色です。養殖など沿岸漁業がさかんで、特にあさり類、くるまえびは全国でも有数の漁獲量を誇ります。「海と日本プロジェクトin愛知県」ではこのような愛知の海の豊かさや多様性を伝えることで皆さんに興味を持ってもらい、海と共生するムーブメントを起こすことを目的に活動しています。



Pick up



おやつ感覚で食…

10代の次世代研究者を応援！「マリンチャレンジプログラム」で海洋プランクトンマップを作る | 海と日本PROJECT in 愛知県



- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報
- 検索



ウィジーさんが参加しているのは、全国から選ばれた人たちが共同で行う研究プログラム。今回のコンセプトは「日本の海洋プランクトンマップを作ろう！」です。



ウィジー大優さん：

「僕はいま、ごみとプランクトンの関係性について調べています。小さい頃にスキューバダイビングの免許をとって海に潜るうちに、海の中にごみが多いことが気になって。生活排水が多いところで赤潮が発生していると聞いたことがあります。ごみが多いところにはプランクトンも多いと思い、いま研究しています」

おすすめタグ

- 自由研究
- 海と日本
- 海と日本愛知2022
- テレビ愛知
- 海と日本愛知
- 海と日本プロジェクト
- 蒲郡市
- 海と日本プロジェクト愛知
- ごみ拾い
- SDGs

10代の次世代研究者を応援！「マリンチャレンジプログラム」で海洋プランクトンマップを作る | 海と日本PROJECT in 愛知県



- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報



大切な海を守るため、日々データを集めるウィジーさん。全国大会の発表に向けて研究は続きます。



2026.04.03

世界初！複数の無人運航船を陸上から同時に支援 | 日本財団「MEGURI2040」が加速させる海運DXと社会実装の最前線

記事シェアしよう

Facebook

X

LINE

ニュースを共有

関連リンク



レポート 2026.02.09

おやつ感覚で食べられる”炙りさんま 甘露煮仕立て”まもなく発売！

10代の次世代研究者を応援！「マリンチャレンジプログラム」で海洋プランクトンマップを作る | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホ
ー
ム

About

お
知
ら
せ

イ
ベ
ン
ト

レ
ポ
ー
ト

番
組
情
報

